

Showcase Tokyo 安全配慮行動指針

Showcase Tokyoは ゲスト、ガイド、地域の方々の安心と安全を最優先に日本旅行業協会、全国旅行業協会が公表している「旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン」、「新しい生活様式の実践例」に準拠することに加え、段階的なキャパシティコントロールを行いながらツアーの運営を行ってまいります。

留意すべき基本原則

- ・ゲストとガイド、及びゲスト同士との接触をできるだけ避け、対人距離を確保するよう努めます。
- ・ゲストにツアー時の感染対策の実行への理解と協力をお願いいたします。
- ・咳や熱がある場合には、ツアーに参加いただけません。また、ガイドに同様のケースがあった際に、ツアーが催行できない可能性もございますのでご了承ください。
- ・ゲスト、ガイドの中に無症状感染者がいる可能性があることを踏まえて、感染防止策を取ります。

ゲスト向け対策

- ・当面の間、不特定多数が参加可能なグループは行わず、親しい方同士のプライベートツアーのみの催行とさせていただきます。
- ・感染防止のため、当日現金の受け渡しはせず、当面 オンラインでの決済のみとさせていただきます。
- ・当日朝に体温を測定をお願いいたします。違和感がある際は、日程変更あるいはキャンセルをお願いいたします。
- ・ツアー中は常時マスクの着用が必要ですのでマスクのご持参をお願いします。なお、ご協力いただけない場合はツアーの参加はできませんのでご了承ください。
- ・行程内で施設に入る場合、入口での手指の消毒、体温確認にご協力ください。発熱や感染の疑いがある症状のあるゲストにはツアー参加をご遠慮いただきます。
- ・密集を避け、他の方との距離を確保してください。
- ・万が一、ガイドに症状が出て代替のガイドが対応できない際は、ツアーをキャンセルにし、他日程で再調整させていただきます（日程変更が叶わない場合はツアー料金を全額返金致します）
- ・ツアー終了後に違和感があった際、また陽性判定を受けた方はご連絡をいただけるようお願いいたします。

下記に該当されるゲストのご入館は固くお断りします。

- ・ 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいらっしゃる方
- ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航ならびに当該在住者との濃厚接触がある方

下記の症状をお持ちの方はツアーの参加をお断りします。

悪寒や発熱(37.5°C以上)、咳、鼻水、だるさ、頭痛、味覚・嗅覚の異常、下痢、筋肉痛

※ツアー中に体調不良となったゲストは、ツアーから離団し、医療機関の受診をお願いいたします。

※感染時に重篤化する可能性の高い高齢者や持病をお持ちの方のご来場はあらかじめ慎重にご判断の上、十分注意を払ってご参加くださるようお願いいたします。

ガイドの衛生強化策について

- ガイドは前日、ツアー当日朝に体温を測定し、健康報告を義務付けます。発熱や体調不良のガイドは担当いたしません。
- ツアー参加日2週間以内に外務省海外安全情報において感染症危険レベル3の国に滞在歴のあるガイドは担当いたしません。
- ガイドは必ずマスクを着用、ゲストとお会いする前に手指消毒を行います。
- 物理的な距離が取れるように工夫いたします。
- ツアー中に、ゲストや街の反応で気になった点があれば、マネジメントへの報告義務があります。
- ソーシャルディスタンスの観点からツアー中の握手やハグは控えさせていただきますが、親愛の気持ちをたくさん送ります。

その他

人々が集まるすべての公共の場において新型コロナウイルスにさらされることは固有のリスクであり、ツアー中に曝露されないことを保証するものではありません。